

株主・投資家の皆様へ

平成 17 年 11 月 21 日
マルマン株式会社
代表取締役社長 大隅宏昭

当社の 2005 年 9 月期決算は、売上高 8,954 百万円、経常利益 1,262 百万円、純利益 709 百万円と、いずれも当初計画を上回る好業績を残すことが出来ました。これもひとえに株主の皆様をはじめ関係各位の絶大なるご支援の賜物と、厚く御礼申し上げます。

当社は株主様への利益還元を経営の最重要課題と認識しております。前期の配当については、普通配当 20 円に上場記念配 15 円を加え合計 35 円の配当を行う方針であります。

今後共、引き続き每期連続的に増配を実施し、いずれは「日本一の高配当企業」となることを目指して、業績に連動した積極的な利益還元を行って参ります。

さて、当社が営むゴルフ事業と健康食品事業の今年度の戦略について下記の通り説明申し上げます。

記

- (1) ゴルフ事業の国内販売では、当社のフラッグシップ製品である「マジスティ」と「エクシムナノ」に続き、2005 年 12 月に発売予定であります「メタバイオ」などにより、ミドル層や女性層を含んだボリュームゾーンでの本格的な拡大を図り、更なる業容拡大に取り組んで参ります。又、現在プロ・アスリート用のクラブを開発中で、今年度内に新規に販売する予定です。
- (2) 次にゴルフ事業の海外販売では、今期より、本格的に当社の主力ブランドであります「マジスティ」と「メタバイオ」を海外市場に投入、海外市場の急拡大を図って参ります。アジアの主要マーケットであります韓国においては、マルマン코리아社が既に前期より高級車「ベンツ」販売代理店と提携し、「マジスティ」の拡販を進めております。
- (3) 最後に健康食品事業ですが、前期は流通企業と共同開発をした結果、「コエンザイム Q10」が大ヒット商品となり、健康食品事業の収益拡大に大きく寄与致しました。今期も引き続きヒット商品の開発に専念し、これまでの商品カテゴリーに加え、シニア層向けや美容・ダイエットといった女性向け商品の開発も積極的に行って参ります。又販売チャンネルに関しましては、既存販売チャネルの一層の拡大を推進しつつ、健康食品市場の中で最も成長性が高い、E コマース・ウェブ通販・携帯電話通販といった無店舗販売ルートという新チャネルを通じた拡販にも真剣に取り組んで参ります。

今後とも格段のご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

以上